



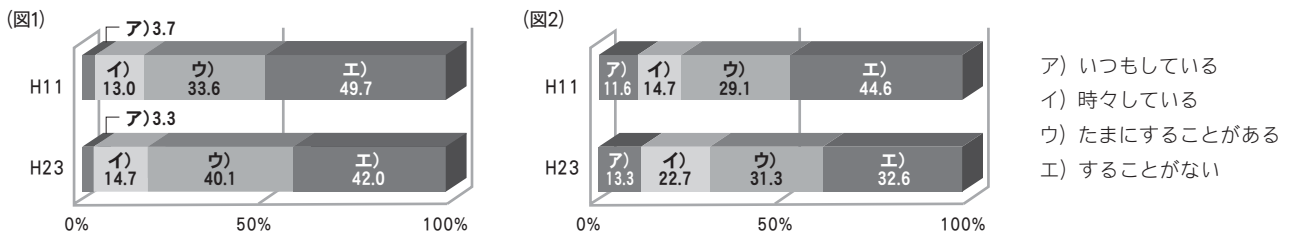
平成23年度チョコボラ・プロジェクト ～「公民館」の活性化による知の循環型社会の構築～

秋田県生涯学習センターでは、「子どもの体験活動と地域の教育力強化の在り方に関する調査研究」をテーマに、県内3か所でのチョコボラ・プロジェクトと、次の3つのアンケート調査を行い、調査研究報告書を作成・発行しました。ここでは、アンケート調査結果の概略を報告します。

- ① 小学校5年生(51校)、中学校2年生(46校)の児童・生徒、及びその保護者を対象としたアンケート調査
- ② 県内25市町村の教育委員会事務局に対するアンケート調査
- ③ 公民館等社会教育施設(55館)に対するアンケート調査

今年度の調査は、平成11年度当センターで実施した「子どもの生きる力を育む地域活動に関する調査研究～地域行事・地域活動への児童生徒・保護者の関わり方に関する実態調査～」のデータと比較することで、子どもたちを対象とした地域活動・行事の実施状況等とその実施主体となる公民館等の取組の現状と課題、地域の教育力の在り方について検証しました。

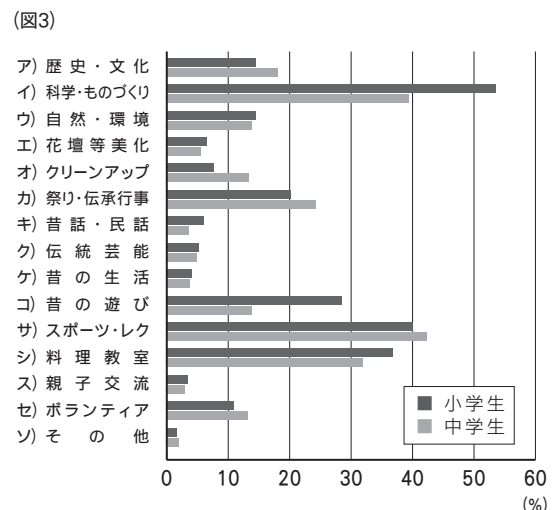
中学生を対象とした「自然体験活動」の参加状況を(図1)に、「地域行事・活動」への参加状況を(図2)にグラフ化しています。どちらのグラフを見ても、平成11年度に比べ平成23年度が「することがない」とした回答が減っています。ここには掲載していませんが、小学生を対象とした調査でも同様な結果が出ており、小・中学生とも「祭りや古くから伝わる行事」への参加率が平成11年度に比べて高くなっていました。そして、地域行事・活動に参加したことで、「地域のいろいろなことを知った」、「ふるさとのよさがわかった」と答える割合が小・中学生ともに平成11年度より高くなっており、「地域行事・活動」が子どもたちに対して良い結果をもたらしていることが分かりました。



また、子どもたちがどのような活動を公民館等で体験したいかを聞いた回答を(図3)に示しています。このグラフから、小・中学生とも「科学教室・ものづくり教室」、「スポーツレクリエーション」、「手づくり料理教室」、「祭りや古くから伝わる行事」、「昔の遊びを体験する会」の要望が高いことから、子どもたちは体験を伴う活動を希望していることが分かりました。そして、この子どもたちの希望を叶えるためには、公民館等で実施している講座・教室の内容を見直すこと、その指導者・支援者として地域の人材をどんどん取り入れていくことが必要になってくるのではないのでしょうか。

子どもを対象とする事業を突破口にすれば、指導者や支援者として参加した大人に“学び”が生まれ、この“学び”が地域全体の教育力向上につながっていきます。この大人の“学び”という側面を考えると、地域でその先導役を務めるのは、地域と密接につながった“社会教育機関”である公民館です。公民館の活性化こそが、地域の教育力の向上に直接つながっていくと考え、当センターでは今後も“チョコボラ・プロジェクト”をはじめ、様々な方法で公民館支援を行っていきたいと考えています。

今回の調査研究の詳細については当センターのHPに掲載予定です。是非、HPをご覧ください。



県民が秋田のよさや秋田を動かしている人を知り、行動の原動力となるような学びの機会を広域的に提供します。

あきたふるさと学講座

地域の誇りとなるような人、秋田を動かしている人、地域にある有形無形の文化財などから、ふるさと秋田の魅力を学びます。

秋田市会場

- 秋田歴史人物伝
- あい LOVE あきた
- 道の文化史～羽州街道をめぐって～
- 秋田市探訪～土崎編～（土崎キャンパス）

県北会場

- 羽州街道沿いの歴史探訪～大館編～（大館キャンパス）
- まるごと知ろう！～「独立独歩」のかみこあに～（上小阿仁キャンパス）

県央会場

- 秋田にいきづく神秘の湖水（潟上キャンパス）

県南会場

- 羽州街道沿いの歴史探訪～大仙編～（大仙キャンパス）
- ふるさとの歴史・再発見（東成瀬キャンパス）

シニアコーディネーター企画講座

美の国アクティブカレッジの開講に先立ち、美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーターによる企画講座を開催します。

東日本大震災に学ぶ ～みんなで東日本大震災を考え、再生への道を探ろう～

- 会場：秋田県生涯学習センター
- 時間：午前10時から午前11時30分まで
- 受講料：無料

4月21日(土)	災害と報道	(株)秋田魁新報印刷代表取締役社長	穴戸 豊和氏
4月28日(土)	人類と放射線災害	元秋田大学学長・医学博士	三浦 亮氏
5月12日(土)	地震と景観	秋田県立大学名誉教授	安原 盛彦氏
5月19日(土)	災害と文学	美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーター	北条 常久氏
5月26日(土)	避難の実態	秋田大学教育文化学部 准教授	紺野 祐氏

あきたの生涯学習－まなびピア21－ 第41号（平成24年3月28日）

編集・発行／秋田県生涯学習センター

（所在地）〒010-0955 秋田市山王中島町1-1（TEL）018-865-1171（FAX）018-824-1799

まなびサポート秋田

<http://lifelong.akita-kenmin.jp/>

秋田県生涯学習センターHP

<http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>

秋田県生涯学習センター

E-mail sgcen002@mail2.pref.akita.jp

